

# 平成30年度船員部会の現況

---



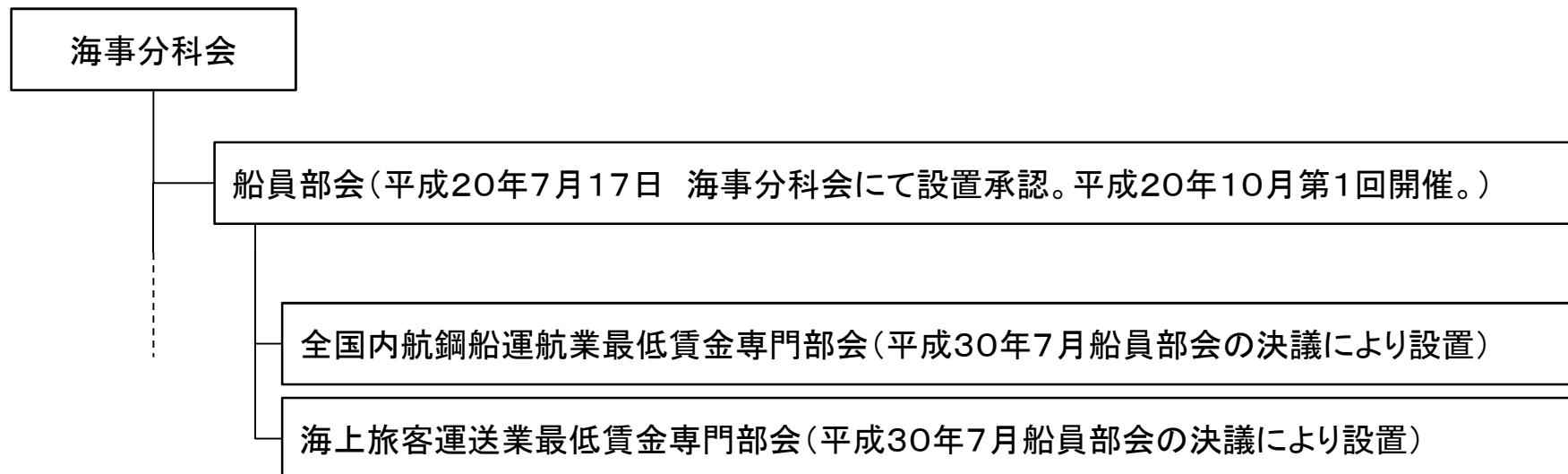
## 概要

交通政策審議会海事分科会船員部会は、船員中央労働委員会の廃止(平成20年9月)により、当該委員会が担っていた調査審議機能を引き継ぐとともに、船員政策全般に関する調査審議を行う機関として設置

- 審議事項: ①船員法、船員職業安定法等船員関係法令に基づく調査審議事項  
②船員政策に係る重要事項

体制: 公益代表9名、労働者及び使用者の代表各5名 (計 19名)

## 船員部会及び最低賃金専門部会



## 1. 法令に基づく調査審議事項

### (1) 船員関係法令の改正について

- ① 海上運送法及び船員法の一部を改正する法律の施行に伴う船員法施行規則の一部改正等について審議  
【根拠法令：船員法】

### (2) 船員の最低賃金額の見直しについて

業種毎に設定されている特定最低賃金額のうち、次の業種の見直しについて審議 【根拠法令：最低賃金法】

- ① 内航鋼船運航業（最低賃金専門部会：第1回 8月20日、第2回 10月22日）
- ② 海上旅客運送業（最低賃金専門部会：第1回 8月20日、第2回 9月13日）

### (3) 事業の許可について

船員派遣事業者及び無料職業紹介事業者として適正を審議 【根拠法令：船員職業安定法】

- ① 船員派遣事業の許可（19事業者）
- ② 無料船員職業紹介事業の許可（10事業者）

### (4) 船員の災害防止計画の策定について

船員災害防止基本計画に掲げた船員災害の減少目標を達成するため、毎年作成する船員災害防止実施計画について審議 【根拠法令：船員災害防止活動の促進に関する法律】

# 平成30年度船員部会の現況②

## 2. 報告事項

(1) 平成31年度海事関係予算(重要事項)等について 船員関係を中心に海事関係予算の重要事項について報告
(2) 船員教育機関の卒業者の求人・就職状況等について 船員教育機関の学生の卒業後の進路状況等について報告
(3) 船員派遣事業等フォローアップ会議について 船員派遣事業者等への立入検査状況を報告した会議の結果について報告
(4) 平成30年度船員労働安全衛生月間の実施概要について 平成30年9月に実施された船員労働安全衛生月間の活動概要について報告

## 3. 船員の働き方に関する検討

陸上職における「働き方改革」に関する議論が進められていること等を受けて、平成31年2月開催の船員部会において、内航船員の視点に立った「働き方改革」のあり方に関する具体的な議論を進めるため、各委員より意見表明いただいた。

### 【労使委員意見(一部)】

- 内航船員の労働環境の厳しさの要因として、荷役の負担が重いこと、タイトな運航スケジュールで休日が取れないこと、調理作業が若手の負担であること等がある。
- 労働環境の改善等には荷主や行政の協力と理解が不可欠。
- 職住一致といった、陸とは異なる海上労働の特殊性を踏まえるべき。

### 【公益委員意見(一部)】

- 若者の認識の変化を捉えた、従来の常識にとられない新しい発想・アプローチが必要ではないか。
- 育児や介護等のライフステージの変化に対応した短期乗船等の勤務体系の検討が必要ではないか。
- 人間関係が閉鎖的になる船上でのメンタルヘルス対応が必要ではないか。